



No.2598(2526-24) 12月第四例会 12/24(水) SAA 大越昌宏

クラブフォーラム「60周年記念事業について」

鈴木 勤 会長挨拶

今年の例会も本日が最後となりました。一年はあっという間に過ぎてしまいます。浮足立ちながらの今年度スタートや7月の甲子園大会も遠い昔に思え、もはや先週のお弁当のおかずが何だったかも忘れる今日この頃。覚えているのは地区野球大会でやってしまった、未だに完治していない踵の痛みだけです。スマホのカレンダーで一年前の予定を見返してみますと、ちょうどデンマーク交換留学生のシカが我が家で暮らしていた時期です。当時の彼女曰く「デンマーク伝統のクリスマス料理を作りたい」との事。ホストファミリー（設楽さん・大門さん）や弓道でお世話になっている山口さん、ローターアクトメンバーたちにもお礼がしたいという事で、折角だから私の自宅にお呼びして皆で一緒に作りながら楽しもうと企画を考えました。事前に普段のウチでは一生使わないであろうハーブやお肉のブロック、スパイスなど一生懸命にあちこちから調達、日程まで調整し、いざという直前になんと妻が発熱してしまい、結局自宅でのパーティーは中止となってしまいました。

とはいっても折角用意したこの大量の食材、作らないわけにはいかないという事で、その時に無事であった娘、シカ、私と3人のメンバーで作ることになりました。普段いじることのないオープンや計量器、床にこぼれ落ちる大量の小麦粉、洗い物で埋め尽くされたシンク、壁に張り付いたソース、寝込む妻、一生懸命美味しく作ろうと頑張るシカ、すっかり飽きてテレビを見始める娘、右往左往するおじさん。まさに異様な光景だったと思いますがどうにか出来上がった料理は「フレスケスタイ」という皮付きのローストポークと、強めのショウガがアクセントの「ジンジャークッキー」でした。苦労した分、おいしさひとしおで、日持ちするクッキーは先程述べた皆さんにも少量ながらお渡しすることが出来ました。その時は仕事の何倍も大変な思いをしましたが今思い返すと楽しい思い出です。シカは元気にやっているでしょうか？ 特に連絡もないのですが…

会員の皆様の一年はいかがだったでしょうか？そして来年はどんな年にしたいでしょうか。今日のクラブフォーラムでは次年度に向けてのどんなロータリー年度にしたいのかを篠原副会長にお話いただきたいと思います。皆さんでお祝いする60周年です。より良いものにできる様、有意義な時間になれば嬉しいです。皆様良いお年をお迎えください。

参考資料



本年最後の点鐘



Flaeskkesteg (フレスケスタイ【デンマーク王国】)



北欧の国、デンマークは豚の生産国として良く知られていますが、自国での消費も盛んです。代表的な料理としては挽肉料理の「フリカデラ」が有名で、コケモノなどのジャムと一緒に食べるのが特徴的と言えます。

フレスケスタイはローストポークのことですが、デンマークでは皮付きの豚肉を使います。皮目に切り込みを入れたところにロリエやクローブを刺し、しっかりと塩コショウをしてからオープンでこんがり焼き上げるメインディッシュです。

デンマーク人は朝食・昼食ともにスモブロー（パンとバターという意味）と呼ばれるサンドウィッチなどで簡単に済ませることが多く、夕食を一日のメインにしているそうです。

元プロ野球選手の会合でスピーチする機会がありました。
もう慣れっこになった幹事会務報告と違い？、緊張でガクガクでした。

-

